

《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

- ① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。
ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。 ・2025-2026年度 月信1月号
・2027-28年度ガバナー候補者として[堺東RC 高松 慶暢様]が12月14日の地区指名委員会の委員全員一致で決議されました。との報告が地区 北野ガバナーより届きました。
- ② 11月にご逝去されました和歌山南RC 庵田正二様のご家族様より お参り・弔電へのお礼の葉書が届いております。
- ③ 和歌山青年会議所「2026年度新春交歓会」1月13日(火)19:00～アバローム紀の国で開催のご案内が届いております。小林会長、中曾会員増強委員長にご出席いただきます。よろしくお願いいたします。
- ④ 「和歌山南RCとの合同例会」のご案内
日時・場所：2月18日(水)受付18:00～、例会・懇親会18:30～20:30、アバローム紀の国です。
ホストクラブは当クラブです。皆様のご出席、よろしくお願いいたします。
- ⑤ 来週14日(水)の例会は祝日週(成人の日)休会です。
- ⑥ 今年度(2025-26年度)社会奉仕事業「けやき大通りベンチ寄贈」でベンチ発注・設置でお世話になりました 白樫木材様より心ばかりのお礼としまして、[脱臭 くんくん ひのきくん]を皆様に頂きましたので、お配りさせていただきました。
- ⑦ 本日例会終了後、定例理事会を開催します。役員・理事の皆様、宜しくお願い致します。



《 ニコニコ箱報告 》 診坂恒夫 会計

小林君：新年あけましておめでとうございます。
多部さん ご入会おめでとうございます。
土屋君：岸さん 会員卓話ががんばってください。
本日 藪下さんお休みなので思う存分やっちゃってください。
保田君：皆様おめでとうございます。今年もよろしく。
鯨君：あけおめ！
中君：本年も宜しくお祝い申し上げます。
多部君：はじめまして どうぞよろしくお願いいたします。
本人お誕生日お祝い：中曾君、松田君。
配偶者お誕生日お祝い：松田君。



《 ローター財団 》 吉田君：おめでとうございます。今年もよろしく。

《 東南青英会 》 山口君：おめでとう！本年もよろしく。

《 55周年BOX 》

土屋君：多部さま 初例会おめでとうございます。今後共よろしくお祈りします。
竹中君：あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく。
もうすぐ55周年よろしくお祈りします。
保田君：皆様おめでとう。今年もよろしく。
辻本君：新年おめでとうございます。
山口君：おめでとうございます！本年もよろしく。
平君：明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。
山田君：新年あけましておめでとう御座居ます。本年も宜しくお祈り致します。
赤在君：あけましておめでとうございます！55周年よろしくお祈りします。
谷口君：本年も宜しくお祈りします。
中曾君：本年もどうぞ宜しくお祈りします。
坂本君：皆様 本年もよろしくお祈りします。
中君：本年も宜しくお祈り申し上げます。

♪ ソング斉唱 ♪ 山田ソング委員長・登立会員
 「君が代」「われ等和歌山東南ロータリー」「Birthday SONG」



◀ 新会員入会式 ▶ 多部美穂 会員

♪ご入会、おめでとうございます♪



* 小林会長よりロータリーバッジ、例会週報、概況、
 手続要覧、ロータリーの友、クラブバナー等を贈呈
 * 多部様より、一言ご挨拶をいただきました。



♪ 1月 本人・配偶者お誕生日お祝い ♪

♪おめでとうございます♪



「新年を迎えて 乾杯の挨拶」

保田パスト会長



「委員会報告」

竹中 55周年実行委員長



皆様明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。あと3ヶ月で、55周年の記念式典が行われます。各小委員会の皆様方も、式典に向けて一生懸命に頑張っていたでいます。当初、55周年記念事業委員会は全員参加型での実現を考えており、当日、祝賀会にご参加いただけない会員の方々も、何らかの形でご協力をお願いいたしたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。

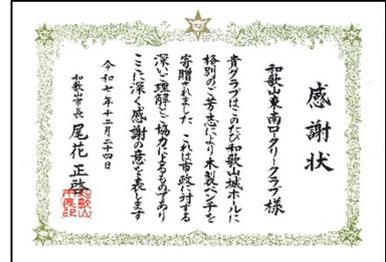
「委員会報告」

手拝 社会奉仕委員長



今年度社会奉仕事業の一つであるけやき大通りベンチ設置工事について、令和7年12月22日に、けやき大通り歩道に7台、和歌山城ホール屋上に3台のベンチを設置しました。それに伴い、令和7年12月24日に和歌山城ホール4階ロビーにおいて、和歌山市の寄贈式に参加し、和歌山市長から感謝状をいただきました。また令和8年1月7日、和歌山県庁知事室において、和歌山県の寄贈式に参加し、和歌山県知事から感謝状をいただきました。

皆様、ご協力ありがとうございました。



岸 真寛会員



皆さま、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

新年最初の例会という貴重な場で、本日は『陰ながら地域の「食」を支えている市場』について、少しお話をさせていただきたいと思います。

私たちが日々関わっている 和歌山市中央卸売市場 は、築55年を迎えた施設です。半世紀以上にわたり、和歌山市、そして県下の“当たり前の食卓”を支えてきました。しかし近年、耐震診断の結果、震度3~5程度でも重大なリスクがあるという指摘を受け、この度、青果棟含め、市場全体の建て替えが決定しました。新しい市場は、耐震構造の強化によって、非常時でも機能を維持し、“食のライフライン”として地域を支える存在になります。海のすぐ近くという事もあり、市場内の屋上に避難場所も設置されました。海から離れるという選択肢がなかったのは、残念ですが、少々の津波被害は大丈夫という奉仕の精神で頑張りたいと思います。

また、低温管理の徹底により、青果物の品質を安定させ、食品ロスを減らすことにもつながります。これは、環境への配慮という意味でも、昨今の時流と重なる部分だと思っています。

さらに、雨や直射日光の遮断、カラスなどの外部被害の軽減、盗難防止対策の強化、異物混入リスクの低下。これらは、市民の「安心・安全」を守るための必要な部分ともいえると思われます。市場は目立つ存在ではありません。ですが、目立たないところで、毎日、黙々と地域を支え続けています。昨今は、Amazonやメルカリといったプラットフォームを通じて、誰でも簡単に「買う・売る・送る」ことができる時代になりました。一方で、その商品が本当に安心できるものなのか、誰が、どこで、どのように扱ってきたのか 分かりにくくなっているのも、今の時代の特徴ではないでしょうか。その点、市場の流通は違います。生産者の顔が見え、産地・品質・管理状態を確認し、責任を持って次へつなぐ。私たち市場は、単に物を動かすのではなく、**「信用を流通させる、食の第一線」**として、安心・安全を守る重要な役割を担っています。便利さの時代だからこそ、人の目と責任が介在する流通が、これまで以上に求められていると感じています。

「安くて手軽」より、「確かで安心できる」を支えるのが市場です」

また「市場は、最後まで責任を引き受けられることができる流通です」

「だからこそ、安心して任せられる設備と信頼できる人の集合体＝中央卸売市場が重要となります。私はこの建て替えを通じて、市場が「長年、信頼を積み重ね、安心して食を任せる事が出来る公共の場」としてこうゆう時代だからこそ、さらに価値を感じていただけるのではと思います。

『和歌山市中央卸売市場にとっての理想』とは、決して特別なことをするだけではなく、当たり前を、当たり前を守り続けることであると思います。

安全な食を届ける。

災害時にも流通を止めない。

次の世代に、より良い食育、安心した流通の仕組みを残す。

その一端を、私たち市場関係者も担っていることを、改めて大切に感じ、働いてまいりたいと思います。本日は、貴重なお時間をありがとうございました。

薮下香衣会員 (土屋幹事代読)

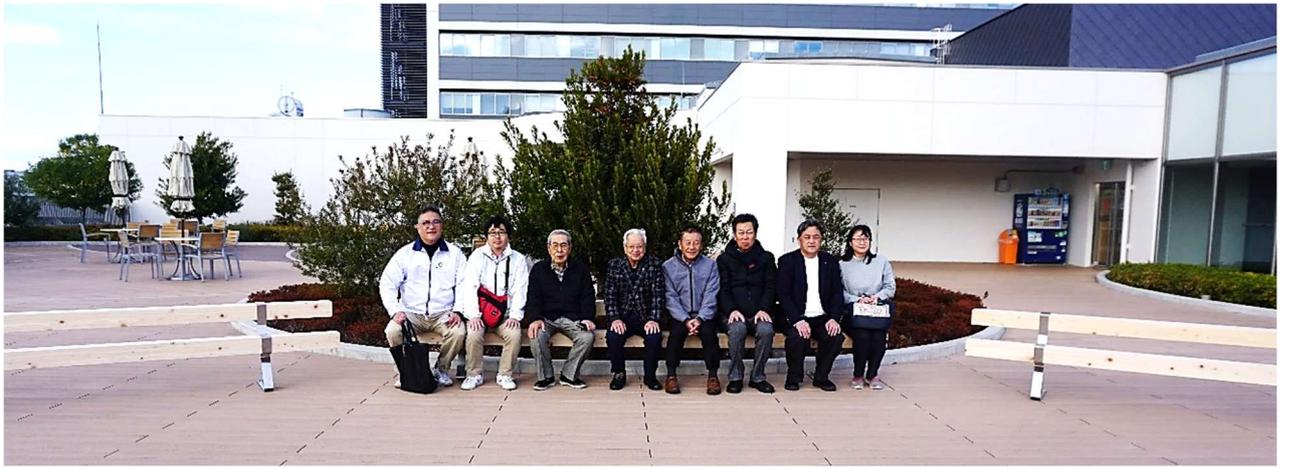
明けましておめでとうございます。

私がお店を始めた時のお話です。私が今のお店を始めたのは12月でした。まだ世の中が、ここまで大きく変わるとは思っていなかった頃です。ところが年が明けた1月、ニュースは一気にコロナウイルスの話題ばかりになり、街から人が消えました。正直「これはタイミング間違えたよー」って思いました(笑) でも、そんな状況の中で私が一番救われたのは、人でした。応援してくれた人、直接来られなくても連絡をくれた人、何も言わずに見守ってくれていた人。

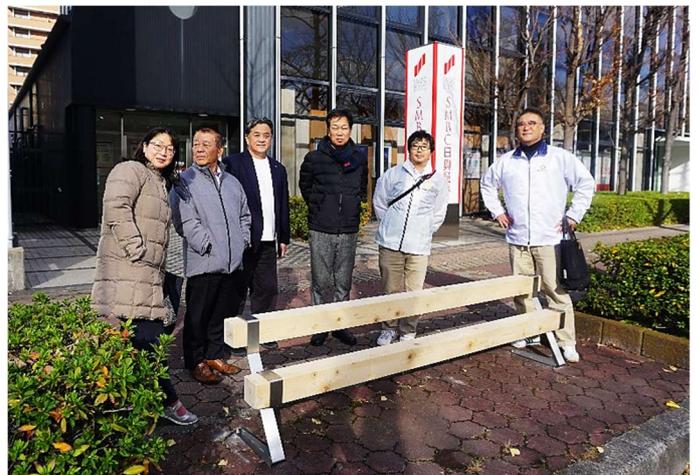
あの時に強く感じたのは、人のご縁があつてこそ、「前に進めるんやな」ということでした。

コロナと一緒に始めた店ですが、そのスタートがあつたからこそ、感謝する気持ちを忘れずにいられています。今日ここにいられることも、「ご縁への感謝や」と思っています。

ありがとうございます。



「けやき大通りベンチ①」



「けやき大通りベンチ②」



「けやき大通りベンチ③」



「けやき大通りベンチ④」



「けやき大通りベンチ⑤」





「けやき大通りベンチ⑥」



「けやき大通りベンチ⑦」



◀ 2025-26 年度 社会奉仕事業「和歌山城ホール ベンチ 3 式及び設置工事」

和歌山市へ贈呈式 2025 年 12 月 24 日(水)15:15～、和歌山城ホール F ロビー 出席者:12 名





「わかやま新報 2025年12月26日に掲載いただきました」

(平成35年7月19日第3種郵便物承認)

わかやま
wakayama

新報

SHIMPO

12月26日
金曜日

和歌山
和歌山東南
ロータリーク
ラブ(RC)
小林一三会
長は24日、和歌山

城ホールに憩いのベンチ 和歌山東南RCが市に寄贈



寄贈したベンチに座る尾花市長(中央)、小林会長(左隣)ら

2時頃の2回開催
(各約50分)。参加費
無料。定員は各先着
20人。希望者は同館に電
話(TEL073・48
8・9880)で申
し込む。1月10日午
前9時から受け付け
開始。
来館の際はマスク
着用などの感染対策
を呼びかけている。

ビルメンテナンス
株式会社南北
091445916
091445916

同RCの社会奉仕
活動の一環、同R
Cの手掛り、社会奉
仕委員長は「イルミ
ネーションや和歌山
城が美しく見えるけ
やき大通りで、高齢
者や観光客が座って
休んでもらえるよう
に設置するベンチ
7台を県に寄贈し、
合わせて10台、約2
00万円相当の社会
貢献となっている。
受け入れ式では、
小林会長が尾花正啓
市長に目録を、尾花
市長が小林会長に感
謝状を手渡した。

謝状贈呈式が行われ
た。
同RCの社会奉仕
活動の一環、同R
Cの手掛り、社会奉
仕委員長は「イルミ
ネーションや和歌山
城が美しく見えるけ
やき大通りで、高齢
者や観光客が座って
休んでもらえるよう
に設置するベンチ
7台を県に寄贈し、
合わせて10台、約2
00万円相当の社会
貢献となっている。
受け入れ式では、
小林会長が尾花正啓
市長に目録を、尾花
市長が小林会長に感
謝状を手渡した。

尾花市長は「一木
のぬくもりを感じなが
ら、お年寄りから子
どもまで、どんな人
も気軽に腰を下ろし
てもらいたい」とあ
いさつし、尾花市長
は「屋上は和歌山城
天守閣が一番いい角
度に見える場所。多
くの市民、観光客が
ベンチから名城を見
て、和歌山の魅力を
味わってほしい」と
期待を話した。

ベンチは長さ4
12号角のヒノキ
の紀州材で作られ、

みんなでなくそう水の事故
・子どもだけで水辺で
遊ばせない!
・ライフジャケットを必ず
着用しよう!
(公財)和歌山県水上安全協会

「テレビ和歌山 12月24日 WTV NEWS 6 で報道いただきました」



座って景色楽しんで
東南RC 和歌山市にベンチ寄贈
和歌山東南ロータリーを寄贈した。和歌山城
ークラブ(RC)が和を望む、和歌山市七番
歌山市に木製ベンチ一丁の和歌山城ホール

屋上に設置され24日、
現地で譲渡式があっ
た。
RCの創立55周年を
記念した事業の一環。
ベンチは紀州材のヒノ
キを使った長さ約4.5
の長いです、市にホー
ル屋上の3台を寄贈し
式では、小林三三
長が尾花正啓市長に目
録を手渡し、RCの55
周年事業実行委員長を
務める竹中昭美さんが
返礼の感謝状を受け取
った。
手拝書記・RC社会
奉仕委員長は「ベンチ
でゆっくり休んで、景
観を楽しんでもらいた
い」と話した。
城の景観を楽しんで
もらおうと、会員から
提案があり実現した。
県にもけやき大通りの
歩道に設置するために
7台を寄贈する予定。
【藤木俊治】

「毎日新聞 2025年12月30日に掲載いただきました」

「和歌山市 HP 1月3日
和歌山市長の活動記録 Facebook より」

尾花正啓和歌山市長の活動記録 (和歌山市秘書課)
3日
【木製ベンチの寄贈式】
12月24日(水)和歌山東南ロータリークラブ様から和歌山城ホールの屋上に木製ベンチをご寄贈いただき、感謝状を贈呈させていただきました。
和歌山城ホールが今後も末永く誰もが快適に利用でき、多くの方から愛される施設となるよう、ご寄贈いただいた木製ベンチを有効に活用させていただきます。
今回のご寄贈、誠に感謝いたします。



22
いいね!
コメントする